

新潟県で高病原性鳥インフルエンザ発生 (2例目)

【農場概要】 所在地:新潟県 上越市

飼養状況:採卵鶏(約23万羽)

※新潟県1例目の発生農場からは140km離れています。

【経緯】

- (1) 11月30日、新潟県は、死亡採卵鶏増加の通報を受け、
移動自粛の要請及び立入検査を実施
- (2) インフルエンザ簡易検査を実施し、**陽性**を確認
- (3) インフルエンザ遺伝子検査を実施し、
鳥インフルエンザウイルス遺伝子(H5亜型)を検出
- (4) 11月30日22時半から殺処分開始(現在、実施中)

【H28年11月30日時点までの発生状況(野鳥を除く)】

都道府県	所在地	飼養状況	発生日	簡易検査	遺伝子検査
青森県	青森市	あひる(フランス鴨) (約16,500羽)	11/28	陽性	陽性 (疑似患者確定、殺処分)
新潟県	関川村	採卵鶏(約31万羽)	11/28	陽性	陽性 (疑似患者確定、殺処分)

※家畜衛生情報28-17号では青森県1例目、新潟県1例目の発生日を誤って記載しましたが、28-18号のとおり訂正致します。

中央家畜保健衛生所 (西濃総合庁舎内)

〒503-0838 大垣市江崎町422-3

TEL: **0584-73-1111(内線314)**

FAX:0584-73-4422 E-mail:c24502@pref.gifu.lg.jp

